

適菜 収著 Osamu Tekina

箸の持ち方 人間の価値はどこで決まるのか？

Forest
2545
Shinsyo

はじめに——箸とゲートル

人間の価値はどこで決まるのか？

私は箸はしの持ち方で決まるかと思っております。

「じゃあ、箸をきちんと持てない人間は全員ダメなのか？」

「フォークとナイフしか使わない西欧人はどうなるのか？」

「そもそも正しい箸の持ち方なんて誰が決めたんだ？」

「じゃあ、お前はそれほど立派に箸を使えるのか？」

「お前は食事マナーの専門家でもなんでもないだろう」

「箸なんか自由に使えばいいじゃないか」

「箸を正しく使える悪人など山ほどいる」

「かたひじ肩肘張らず美味しく食べられればいいのよ」

いろいろ反発の声が聞こえてきそうですが、私が言いたいことは「なぜ箸をきちんと持たなければならぬのか」「箸をきちんと持つというのはどういうことなのか」といった精神にかかわる問題です。

箸の正しい使い方は厳然として存在します。

これは美の側面からも科学の側面からも説明することができます。

つまり、正しい箸の持ち方には合理的根拠がある。

しかし、それだけではない。

合理的根拠があるのはそのとおりですが、それ以上の意味がある。

「箸の使い方なんてどうでもいい」という人がいてもかまいません。

そういう人は、そういう世界の住人です。

人間よりも犬猫に近い。

一方、人間は文明とかかわって生きています。

よって、箸をきちんと持つことの背後には、文明があり思想がある。

現代人は自意識過剰で、根拠のない自信を持ち、万能感に浸っています。

だから素直に本当のことを認めることができない。

ワイドショーに感化された無知な主婦が有能な学者を小バカにするのが日常の風景です。

理論や理屈ばかりが横行する世の中では、きちんと箸を持つことの意味あいが見えにくくなっている。「箸の使い方よりも大切なことはたくさんある」「型にはめるのではなく、もっと自由を尊重したほうがいい」というわけです。

ただ、そんなことはないということを、最初にはっきり言っておきます。

あらゆる文明はすでに存在する型を継承することで成立します。

子供が言葉を覚えるのも同じ。

将棋だって最初に型を覚えます。棒銀で攻めるにせよ、矢倉で守るにせよ、

定跡はほぼ決まっている。いきなり角の上の歩を上げたりはしません。実際の

戦争も同じです。

身体に叩き込んだあとに、理解できることがある。

黙って導かれなないと見えないものがあります。

この順番を間違えると、いつまでも犬猫のままです。

三島由紀夫は次のように述べています。

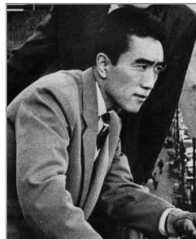
ゲーテの文体は、一例が「親和力」といふ小説を読めばわかるやうに、

一見退屈な流れをもちながら、大波のやうにうねって、ゆつくりと思想を

〔1〕

三島由紀夫

(1925～1970年)



小説家・劇作家。小説に『金閣寺』『豊饒の海』、評論に『文化防衛論』『葉隠入門』、戯曲に『サド侯爵夫人』など。評論集『小説家の休暇』では、文化形成の端緒となった作品を古典と位置づけ、「文化意志」という言葉を用いてその重要性を論じている。

展開していきます。われわれははじめ退屈しながらその小説に入っていきますが、次第に眼界が開けると遠い森や村落や、陽のあたつた湖や牧場が眼の前にあらはれて、広大な作品世界が彼の悠々たる筆によつて実現されてきます。彼は決して短篇作家の文章のやうに、道端の小さい野の花や、昆虫の姿態などに目をとめることもなく、悠々と山道を登つて行つて、大きい展望の見晴らせるところまで読者を連れて行くのであります。

——『文章読本』

山の頂上からしか見えない景色があります。

著をきちんと持つことで見えてくる世界もある。

本書では、著の持ち方と「世界」の関係について述べていきます。

適業収

〔2〕
ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ
(1749～1832年)



ドイツの詩人、劇作家、小説家、哲学者、自然科学者、政治家、法律家。主著に『若きヴェルテルの悩み』、劇詩『ファウスト』などがある。ゲーテの影響を受けた偉人は数多く、ナポレオン、シヨールペンハウエルをはじめ、日本でも森鷗外、芥川龍之介、太宰治、三島由紀夫など、多くの文学者や哲学者がいる。

箸の持ち方 ● もくじ

はじめに

3

第一章 バカは箸の持ち方が変

なぜ「箸の持ち方」に注目されたのですか

14

本書は実用書ではないのですか

16

どんな人に本書を読んでほしいですか

17

箸を正しく使える人は何割くらいいるのですか

20

箸が正しく持てない人間は家庭環境が変というのは偏見ですか

22

知人に箸の持ち方が変な奴がいるのですが、

24

どのように接すればいいですか

24

結婚相手も箸の持ち方で決めるべきですか

27

箸使いだけで人を判断するのは乱暴ではないですか

31

選挙では、何を見て投票すればいいのでしょうか

33

「暴論だ！」と批判する声が聞こえてきそうですが

39

箸使いが正しいからって、内面まで肯定できるのですか
——
コラム①——箸使いのタブー辞典
——
44 42

第二章 マナー違反は人間失格

箸をきちんと持てるようになるにはどうすればいいですか
——

「箸の取り方」にもルールはありますか
——

犬食いはともかく手皿はなげいけないのですか
——

食べ残しが汚い人には注意をすべきですか
——

家族や仲の良い友人同士なら、直箸でも大丈夫ですよ
——

タマガゴや豆腐は、箸で刺したほうが取りやすくないですか
——

早食いはみっともないですか
——

教養とはなんですか
——

コラム②——あなたは本当に箸をきちんと持てますか？
——

第三章 型を破るな、型にはまれ

型にはまらずに生きることって大切ですよ
——

他人の真似ばかりでは芸がないのではないですか
——

79 76

74 70

68 63

62 59

57 54

50

そもそも、箸の持ち方なんて誰が決めたんですか
グローバル時代、最先端の情報を追うべきではないですか
食品偽装事件は許せないですよ

割り箸が森林を破壊するって本当ですか

僕は外食ではマナーに気をつけていますが

国全体で箸の持ち方を見直す必要もありますか

教育で一番大切なことは何ですか

コラム③——箸を正しく持てないのは恥ずかしい？

第四章 食文化の破壊者たち

最近、飯を食い終わっても帰らない客がいるそうですが

味について語るのはみっともなくはないですか

食べるという行為は、人間にとって何なんでしょうか

文化なんて、どこかの誰かが守っているのでは

なぜ適菜さんは口コミサイトを批判するのですか

行列があるとつい並びたくなってしまうですが変ですか

「ラーメン屋が右傾化している」って本当ですか

第五章 お客様は神様なのか？

- 「ブタがいた教室」という映画がありましたか、
こうした「命の授業」についてどう思われますか
なぜ、まずいのに潰れない店が多いのでしょうか
思い出に残っているまずい飯はありますか
なぜ鮭屋の友達が多いのですか
コラム④——□コミグルメサイトとどのように付き合うべきか？
145 141 138 136 133

- 「お客様は神様です」という言葉がありますが
一見さんお断りの店ってムカツキますよね
変な客との同席を避ける方法がありますか
香水女と汗臭いオヤジの対処法を教えてください
箸の持ち方が変なタレントをテレビで見たことがありますか
子供がマクドナルドを食べたがるのですが
コラム⑤——箸使いや食事マナーについて、世間はどのように見ている？
172 164 160 158 155 153 148

おわりに

181



第一章 バカは箸の持ち方が変

なぜ「箸の持ち方」に注目されたのですか

箸使いに人間性のすべてが表れるからです。

誰がどう考えてもおかしい箸の使い方を見かけることがあります。

きちんとした身なりの人でも箸の使い方がおかしい人がかなりいる。

特にコの字形のカウンターの居酒屋では、向かい側の席に座っている人の箸使いが自然に目に入ってくる。

それを観察しているうちに面白いことに気づきました。

箸の持ち方がおかしい人は、たいてい箸を置く場所もおかしいのです。

食器の上に箸を渡す「渡し箸」だったり、お盆の上に縦に置いたり、箸先がバラバラだったり。

さらには、箸で食器を引き寄せる「寄せ箸」、箸で料理を突く「刺し箸」、箸



でかき分けて料理をさぐる「さぐり箸」、箸先を口でなめる「ねぶり箸」、箸でかき込んで食べる「かき箸」、箸をつけたものを食べずに置く「空箸」、箸先から汁を垂らす「涙箸」、骨越しに魚の下身を食べる「すかし箸」など、箸の持ち方がおかしい人は、たいてい箸使い全般がおかしい。

口に入れたものを箸で押し込む「込み箸」、ご飯の上に箸を突き立てる「突き立て箸」、箸でご飯を固めながら食べる「押し食い」、食べ物を箸から箸へ移す「拾い箸」などはさすがに日常生活で目にすることはありませんが、身なりのいい老人の箸の持ち方がおかしいとがっかりしてしまいます。

「オレはきちんと箸を使えるから偉いだろ」なんてことを言いたいわけではありません。本書では、こうした現象の背後にあるものを明らかにしたい。

そこで仮説を立てました。

箸の持ち方がおかしい人間は、人間としておかしいのではないか？

箸の持ち方と精神の問題は深いかわりがあるのではないか？

本書は実用書ではないのですか

箸の持ち方は、マナーの問題として、習慣の問題として、教育の問題として扱われることが多い。

箸をきちんと使うことができない子供が増えたことについて、パン食文化や給食の先割れスプーン^[1]の影響を唱える人もいます。先割れスプーンに関しては、「食べにくい」「前のめりになり犬食いになる」などと批判が拡がり、1978年には「先割れスプーンを学校給食から追放する会」が発足。こうした流れの中で先割れスプーンは一時期減少しましたが、1990年代になってコンビニエンスストアの弁当や介護の場で利用されるようになる。

でもそれは、表層的な問題に過ぎません。

箸をきちんと使えないということは、意識的にせよ無意識的にせよ、世の中



[1] 先割れスプーン



をなめているということです。

もちろん、箸の持ち方を注意してくれる人間が周辺にいなかったとか家庭環境が悪かったということもあるでしょう。

しかし、自立した大人がそれでは困ります。

30、40にもなって箸をきちんと持てないということは、「なぜ箸をきちんと持たなければならぬか」という問題にたいじ対峙するのを避けてきたということ。

結局これは「教養」とは何かという問題とつながってきます。

どんな人に本書を読んでほしいですか

どこの店とは言いませんが、ある意味犬のえさ餌のような料理を出す居酒屋チエーンとかありますよね。アルバイトが冷凍食品をチンして出すような店、シロップが入った極彩色のナントカサワーを出すような店では、手づかみで食お

先端が三つ又に割れ、スプーンとしてもフォークとしても使用できる。spoon、とも。敗戦後の日本を西洋化するべくマッカーサー元帥によって発明され、日本の公的教育機関に導入されたという都市伝説がある。



うが、皿をペロペロ舐めようがどうでもいい。犬にマナーを教えても意味がない。

しかし、真っ当な人間であろうと思っているなら、やはり箸はきちんと持ったほうがいい。

それだけの話です

世の中には一定の割合でおかしな人がいます。

店員に対する態度が悪かったり、店内で無闇にでかい声で喋ったり、仕事中の料理人に話しかけたり、席に座ったとたんにタバコに火をつけたり、バッグをカウンターのの上に置いたり、携帯電話をリンリン鳴らしたり。

マナーとは他人を慮おもんばかることです。周りの人が気持ちよく食事ができるように考える。自分の権利ばかりを主張しない。そうなると、携帯電話で料理の写真を撮るパシ撮ってネットにアップし、コスパがどうかと論評する奴は、どこか大事なところが壊れているということになります。

彼らは、カネで価値を評価することができると信じている。自分は客であり、消費者なんだから写真を撮ろうが勝手だというわけです。

もちろん、彼ら全員を矯正するのは不可能だし、彼らを排除しろという考えは不健全です。そういう人たちも含めて、社会は成り立っている。

だから、「箸使いなんかどうでもいい」「もっと大切なことは山ほどある」という人は、それはそれでいいんです。おかしい箸使いのまま「もっと大切なこと」を追求して一生を終えればいい。

「食べることができればいい」というなら、箸など使わずスプーンで食べればいいし、それが面倒なら手づかみで食べればいい。「お腹に入ってしまったえば一緒」というならドッグフードでも食っていればいい。

でもそれは人間であることを否定することです。

だから、「文化や価値について関心がある人は本書を手にとってみてください」くらいのスタンスです。

箸を正しく使える人は何割くらいいるのですか

新聞にこんな記事が出ていました。

目白大学が栃木、埼玉、福島各県などの約8000人を対象に調べたところ、記者と同年代の30代女性で箸を正しく使える人は約3割にすぎなかった。40代や50代でも30%台で、男性もほぼ同じ結果だ。正しく使える人の割合は、年々減っているという。——『日本経済新聞』2012年9月27日

歴史を尊重せず、文化を認めない人が増えています。

伝統やしきたり、慣習をひとまとめにして、「迷信」「悪習」「負の遺産」「前近代的」「頑迷固陋がんめいころう」「古くさい」と斬り捨ててしまう。



合理主義の限界に気づくこともない。

こうした人たちを一般に「バカ」と呼びます。

拙著『バカを治す』^[2]にも書きましたが、バカというのは頭の中にワンクッシ

ヨンがない人たちです。

^{せきずい}脊髄反射的というか、モノを考えずに反応する。

犬と同じです。

バカというのは、単にものごとを知らないことではありません。

無知とバカは似ているようで違います。

バカというのは真っ当な判断ができないことです。

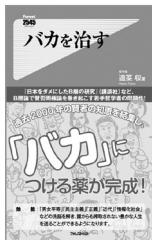
要するに肝心なことがわからない。

では「肝心なこと」とは何か？

それは歴史的に培われてきたものに学ぶ意志があるかどうかです。

[2]

『バカを治す』（フォレスト出版）



本書の目的はバカを批判することではない。バカの本質をつかむことにより、自分の中の「バカ」を克服する術を探る！